

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	4079800225		
法人名	社会福祉法人福寿会		
事業所名	グループホーム なごみの丘		
所在地 (電話番号)	福岡県田川郡福智町伊方2594-1 (電話)0947-22-7530		
評価機関名	特定非営利活動法人 北九州シーダブル協会		
所在地	北九州市小倉北区真鶴2-5-27-2F		
訪問調査日	平成19年10月1日	評価確定日	平成19年10月17日

【情報提供票より】(平成19年7月10日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 16 年 11 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	17 人	常勤 8 人	非常勤 9 人 常勤換算 7.5 人

(2) 建物概要

建物形態	併設 <u>単独</u>	<u>新築</u> 改築
建物構造	木造造り	
	1 階建て	1 階 ~ 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	有(円)	<u>無</u>	
保証金の有無 (入居一時金含む)	<u>無</u> (円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	200 円	昼食 350 円
	夕食	450 円	おやつ 円
	または一日当たり		

(4) 利用者の概要(7月10日現在)

利用者人数	18 名	男性	4 名	女性	14 名	
要介護1	5 名	要介護2	8 名			
要介護3	4 名	要介護4	1 名			
要介護5	名					
要支援2	名					
年齢	平均	79.5 歳	最低	66 歳	最高	93 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	赤池共同医院	すぎはら歯科
---------	--------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

周囲はみどり豊かな山々が連なり、開放感あふれる広い敷地の中に、法人母体の指定介護福祉施設、特別養護老人ホームに併設されたグループホームである。併設のメリットとデメリットを併せ持っているが、母体の持っているリハビリの機能の利用、大きなイベントの共同開催など、メリットを大いに生かした対応が行われている。利用者と職員は信頼関係が深く、妊娠中の職員を気遣い、新しい生命の誕生を心待ちにし、家族のような関係が築かれている。管理者、職員は利用者家族の信頼も厚く、利用者が穏やかに安心して暮らせるホームを目指し、更なる飛躍に向け、挑戦している。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の調査で指摘された改善点は前向きに取り組み改善が進んでいる。今後の課題として、「運営理念が母体の理念であるので、グループホーム独自の地域密着型に沿った理念の作成」、「人権研修を含め、計画的な研修会の参加」、「積極的な地域住民との交流」などの取組みと、グループホーム本来の目的である少人数での共同生活が、利用者の個性や能力を引き出す環境であることを念頭に置き、更なる工夫が望まれる。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価は、管理者が作成し、会議で職員全員が話し合い、改善に向けての取組みが出来ている。今後は職員一人ひとりが自己評価に取り組み、介護サービスの質の向上につなげていくことが望まれる。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	市町村、地域住民と良好な関係をつくるためには、運営推進会議の役割は大変重要であり、家族、区長、民生委員などを運営推進会議に参加してもらい、地域密着型サービス事業として地域から信頼され、協力を得られるグループホームになることを期待する。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	利用料を毎月持参してもらうシステムになっているため、その際に意見や苦情が聞きやすい体制になっている。このシステムを大いに利用し積極的に意見を取り入れ運営に反映していくことが望まれる。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	日常生活における地域との連携を図るために、散歩の途中の交流、ホーム主催の行事案内など、積極的な働きかけで、良好な地域との連携に発展していくことが望まれる。

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「安心、ふれあい、ゆとり」という法人母体の理念である。	○	母体の理念でなく、地域の中でその人らしく生活することを支えるという、地域密着型グループホーム独自の理念を作ることが望まれる。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者は職員に、理念を月例会議の時に話し、理念の共有を図っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	管理者や職員は町内会の行事や集会に参加し、地域住民と交流を図っている。		
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は管理者が、日々の介護サービスの中で職員の意見を取り入れて作成した。今後は自己評価を職員一人ひとりが作成し、改善に向けて取り組んでいく。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は年2回の開催で、家族、区長、民生委員などの参加はない。	○	運営推進会議が年2回の開催である。出席者の確保が困難のようであるが、日常的に市町村との連携、地域との交流など会議に出席してもらえような関係作りが望まれる。また運営推進会議が介護サービスの質の向上に繋がるような取り組みになることも望まれる。
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者や運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	町との連携はほとんど取れていない。	○	町の担当者にホームの実情などをホームから積極的に働きかけることが望まれる。今回の評価の結果の報告、相談など折に触れ伝えたり相談したして連携をとることも望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
7	10	権利擁護に関する制度の理解活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	現在該当者がいないため活用していない。		将来必要になる利用者のために、研修会などに参加し、理解して利用者や家族に分かりやすく説明し、また、相談機関のパンフレット等資料を揃えておくことが望まれる。
4. 理念を実践するための体制					
8	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	利用料を毎月持参してもらう制度を採っている。その際に報告や相談を行っている。年2回発行するホーム便りでも報告している。また、来訪できない家族には電話や手紙で報告している。		
9	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	毎月の面会時に意見や苦情を積極的に聞き運営に反映している。		家族会の結成、町の介護相談員の受け入れなど、より広い意見が聴けるような体制も望まれる。
10	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員は、ホームの職員、母体からの出向、人材センターなどから人材の確保に苦労しているが、ホーム長と管理者が話し合い利用者へのダメージを防ぐよう努力している。		
11	19	人権の尊重 法人代表者及び管理者は職員の募集採用にあたっては性別や年齢などを理由に採用対象から排除しないようにしている。また、事業所で働く職員についても、その能力を發揮して生き生きと勤務し社会参加や自己実現の権利が十分に保障	職員の採用に当たっては年齢、性別の制限はない。職員の自己実現のためには本人の希望に配慮したローテーションを組んでいる		
12	20	人権教育・啓発活動 法人代表及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員などに対する人権を尊重するために、職員などに対する人権教育、啓発活動にとりこんでいる	管理者は職員に、利用者は人生の先輩として言葉遣いなどに注意するよう話はしているが、人権研修や啓発活動はしていない。		町の教育委員会などが開催する人権研修への参加、ホーム内の伝達研修など、人権を尊重するために職員に対する研修が望まれる。
5. 人材の育成と支援					
13	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修会に参加し、職員に資料の閲覧をしてもらい、共有化している。今後は内部研修会の実施を検討している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
14	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	法人母体に関連した事業所との交流はあるが同業者との交流はない。		地域の同業者とネットワークを作り、管理者、職員が勉強会や相互訪問など交流を図り、介護サービスの質の向上に取り組んでほしい。
・安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
15	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	2泊3日の体験入居後、納得して入居してもらっている。中には充分納得しないままでの入居もあるが、入居後職員や他の利用者に馴染んでもらうような対応がなされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
16	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	生活の中で人生の先輩として、利用者から学ぶことが多い。妊娠中の職員に対して利用者から配慮してもらったり、新しい命の誕生を共に待ち、楽しみにしているなど共に過ごす関係が見られる。		
・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
17	33	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用者の過去の生活を聴き、利用者の思いや、希望の把握に努めている。把握が困難な方については、表情や行動から汲み取り把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
18	36	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画は、家族の意見を反映して、ケアマネジャーが作成している。作成された介護計画は全職員が共有している。		
19	37	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	基本的には3ヶ月に1回の見直しであり、変化があれば本人、家族と話し合い、新たな計画が作成されている。見直しは確実な評価の元でなされている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
20	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	理・美容師の資格を持った職員により、希望者が理・美容の利用をしている。本人の希望による馴染みの理美容室の利用は、職員が送迎の支援をしている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
21	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者のかかりつけ医の受診の支援がされている。家族や利用者の希望があれば、ホームの提携医の受診もあり、適切な医療の確保がなされている。		
22	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居時に家族や利用者で話し合っているが、現在ターミナルケアまでは考えていない。重度化した場合は家族、利用者との話し合いで、介護福祉施設や、病院の紹介などの支援を行っている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
23	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	訪問時には、プライバシーを損ねるような対応は見られなかった。毎月の会議の中で言葉かけについては話している。		
24	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースにそった見守り、利用者の意見を聞きながら、希望にそった対応がされている。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	和やかな雰囲気の中、利用者、職員共に同じものを食し、さりげない支援がなされていた。調理は母体施設がしているが、盛り付けや後片付けなど、出来る方が、自然に自分の役割として楽しんで行われていた。湯飲みと箸は馴染みのものが使用されていた。		
26	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は毎日、自由な時間に利用できるよう支援がされている。現在入浴介助の必要な方はいない。利用者が思い思いに入浴されている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	レクリエーションや園芸、利用者の過去の生活歴や希望に添った暮らしがなされている。食事の後片付けや洗濯物たたみなどそれぞれ自分の役割として楽しんでいた。		
28	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩、買い物、お花見など利用者の希望に添った支援がなされている。ホームの周りが広く敷地内の散歩も自由に出来ている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
29	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵をかけることの弊害を理解し、鍵をかけていない。夜間のみ施錠している。用心のためセンサーは設置されている。		
30	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的な訓練は行っていない。昨年は一回訓練を行ったが、今年度は行ってない。		地域の方の協力を得て、消防署の指導による定期的実地訓練が望まれる。特に夜間の災害は、地域の方の協力が不可欠である。日頃から協力を得られるような関係作りが望まれる。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
31	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事の献立は、法人母体の栄養士が立て、調理も一緒にされている。栄養のバランスは確保されている。摂取量も把握され、一人ひとりの状態に応じた支援がなされている。水分は居室に用意され、水分確保が出来ている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
32	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	広々とした玄関周り、手入れされた中庭が心地よい空間となっている。居間、台所など共用空間も広々として、写真や花が飾られ心地よく過ごせる空間となっている。		
33	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室は、普段使い慣れた品物が持ち込まれ、家族の写真、仏壇、趣味の作品など利用者それぞれの、思いの居心地の良い居室となっている。		